**学生時代に身に着けておくべき事 第35弾**

　関東学生卓球連盟　会長　鈴木一雄

テーマ　＜コロナ時代対応について＞

令和4年スタートしましたがこれ迄の約2年間世界各地で新型コロナウイルスも変異が続き現在もオミクロン株が主体に益々拡大・拡散しております。

つまりこれからも変化するコロナウイルスと人間の戦いがしばらく続くと考えた方がいいのかもしれません。その事でこれ迄生活・環境・社会・経済活動そして人間関係を含め大きく変化しました、コロナウイルス感染前の常識等も考え直さなければいけないと感じます。その変化を検証し新たな社会常識に基づき

若い諸君の変化対応能力を身に着けておくべき事ではないでしょうか。

早速、主な感じる事を挙げ変化と対応を考えて見ました

①人間関係構築→昔より人間は社会的動物だと言われ人対人の繫がりで社会を形成して来ました、しかし世界中で人の往来が制限、対面交流も難しい今、新たな繋がり方が必要となる→対面以外の交流方法取得（スマホによるSNS交流サイト・パソコンオンライン交流サイトの共有・活用）

②働き方・採用の変化（日本型終身雇用・適材適所からリモートワーク・特異能力主体（AI人工知能等）・組織より能力主義へ・昇進・賃金も成果主体等）

→遠隔で人の繋がり持つ技術・より広く深い世界観を身に着ける・AI発達・デジタル化等テクノロジー技術の進歩・変化への知識・技術の取得・向上が大事

③変化するライフワークとライフスタイル・価値について（これからの生き方は、人間関係・社会活動の変化により生活スタイルがこれ迄よりスピード化・複雑化そしてストレスもより増える感じがします）→自分・家族が誰かの為役に立ちたい、関りたいと言う「社会価値」自分の志向や価値観、能力を生かしたいと言う「個性価値」生きていく上で大切な原点にしたいと言う「生活価値」それらを整理・明確化そして周りと共有化しそれぞれ理解する必要あります、まずは

①自分時間の有効活用（家族を大切にし・勉強・運動・趣味・ストレス解消等）

②人生設計（仕事・家庭・趣味・定年後等）を立てる

以上、上記以外まだまだ色んな事がありますが最低限考えてほしい事を挙げて見ました、世界の情報・状況が直ぐに手に入れる事が出来る現在、自らの将来を自ら切り開く実力・能力を身につけましょう。